

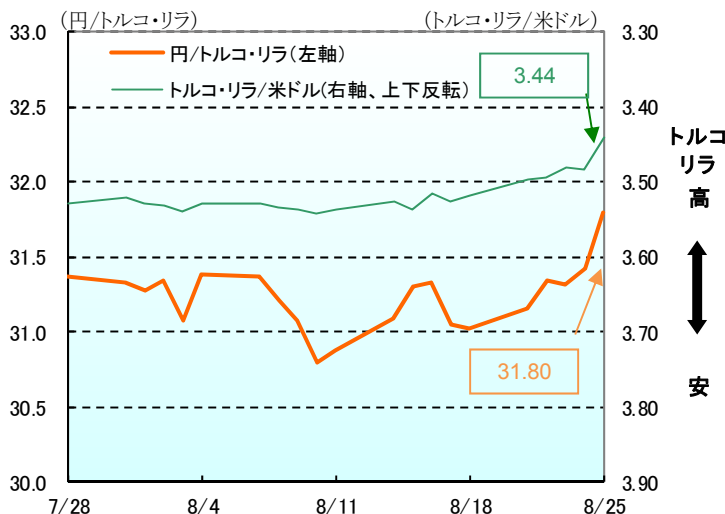
トルコの金融市場動向 Weekly Report

【2017年8月19日～2017年8月25日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は1週間を通して見ると対米ドル、対円で上昇しました。またトルコの2年国債金利については、金利低下となりました。週初に行われた国債入札では、まずまずの需要が確認されました。また注目を集めていた米ジャクソンホールでのイエレン議長やドラギ総裁の講演では、ともに景気、インフレの見通しや金融政策に対する言及が無かったことが、市場ではハト派と受け止められました。1週間を通してみると、米ドル安が進展する中、トルコの通貨、債券はともに堅調な推移となりました。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2017年7月28日～2017年8月25日)



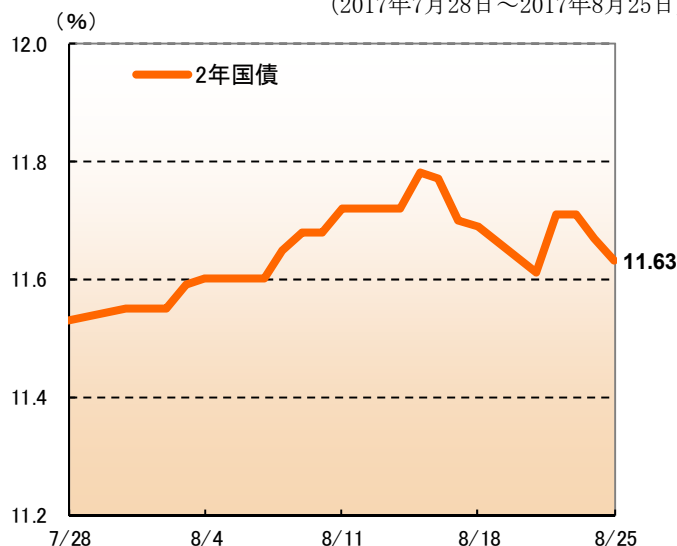
※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【2】今週の見通し

今週は、貿易収支の発表が予定されています。また30日は勝利の日で祝日となっているほか、31日は犠牲祭前夜祭、9月1日から4日までは犠牲祭と祝日が続きます。今週のトルコ金融市場は連休を控える中、動意に乏しい展開になりやすいと想定します。

【トルコ 金利推移】

(2017年7月28日～2017年8月25日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>